

あいちの会 NEWS

第52号 2026/6/1 発行

発行責任者/北折健次郎 編集/あいちの会 NEWS 編集委員会

認定 NPO 法人 あいち骨髓バンクを支援する会 〒464-0006 名古屋市千種区光が丘 1-22-7-105
電話 & FAX 052(712)0457 E-mail: npoaiichi@tj9.so-net.ne.jp HP <https://aichinokai.or.jp/>

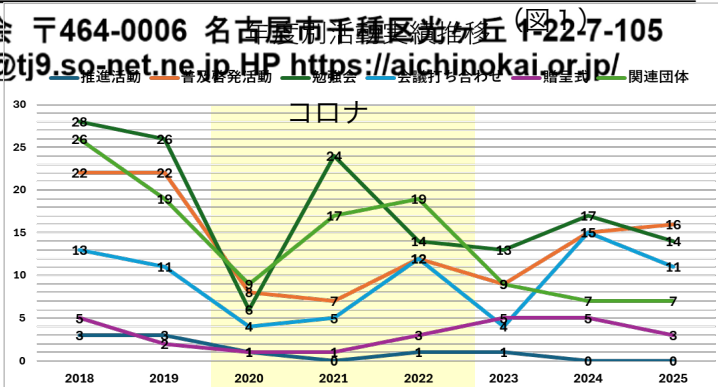
2025年度も2024年度と同様全体的な活動はコロナ前に戻っているもののまだ再開できないものもあり、コロナ前と同等とはなりません。推進活動についても、当会主催のイベントは昨年度同様行うことはできませんでした（図1参照）。過去からの傾向を見ても、対面を必要とする推進活動や普及啓発活動はコロナ禍で低下したものの徐々に回復する傾向はありますが、コロナ前の半分～2/3程度に留まっています。逆に研究会や勉強会、関連団体との交流などはコロナ禍でテレビ会議システムを活用したものが増え、それらに積極的に参加したことから一時的にコロナ前と同等のときもありましたが、その後テレビ会議システムが対面・集合型に戻ってからは参加の機会が減っています。ドナー登録会も、回数的にはコロナ前の8割程度まで回復していますが完全に回復は出来ていません。また登録会1回あたりの登録者数はコロナを機に半数程度に低下したまま回復は得られていません（図2参照）。

さらにボランティア（説明員）による献血ルームでの登録会はまだ再開できておらず、大きく登録者数を減らしている原因ともなっています。これはボランティアの高齢化などが原因で平日の昼間に活動できるボランティア（説明員）が不足していることが原因となっています。ドナー登録方法もWebから申し込むことで口腔粘膜から遺伝子を採用するスワブ登録の研究が進んでおり、今年度中にも開始されるとのことです。しかし、迷っている方がほんのちょっと背中を押してくれる誰かがいるだけで登録する決心がつくこともよくあることです。人を助けるための手段に、まったく人を介さずに機械的に登録するのは、なんか味気ない気がします。

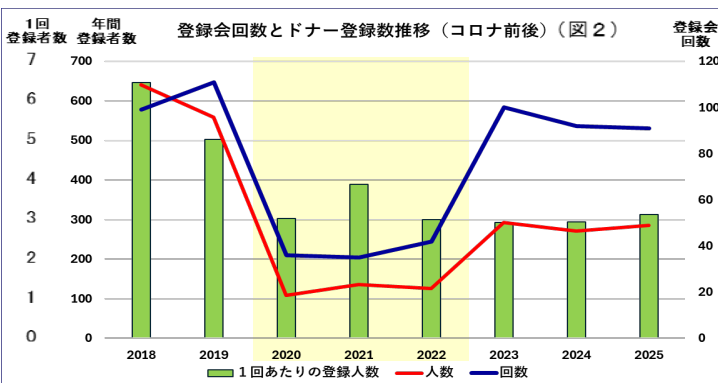
この会報を読んでいただいている方で、もし一緒に私たちと活動していただける方がいれば、是非ご連絡ください。私たちも今までと同じ活動をしては、このままじり貧が続いていだけになりかねないとの危機感を持っています。ボランティアの活性化が必要です。是非、ご興味を持たれたらお声をかけてください。私たちの活動は、ドナー登録会のみではなく、各種イベント会場でブースを出しての普及啓発活動、白血病患者さんやご家族を支援するための患者支援活動、このような会報等で活動の紹介をしたり、正確な情報を知っていただくための広報活動など多彩な活動を行っています。

是非お力をお貸しください。

あいちの会理事長 北折健次郎



	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
推進活動	3	3	1	0	1	1	0	0
普及啓発活動	22	22	8	7	12	9	15	16
勉強会・講演会等	28	26	6	24	14	13	17	14
会議打ち合わせ	13	11	4	5	12	4	15	11
贈呈式	5	2	1	1	3	5	5	3
関連団体	26	19	9	17	19	9	7	7



	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
回数	99	111	36	35	42	100	92	91
人数	640	558	109	136	126	293	271	285
1回あたりの登録人数	6.5	5.0	3.0	3.9	3.0	2.9	2.9	3.1

活動報告（2025/10～2026/3）
普及啓発

10月13日(月)	「矢田ザニア2025」	矢田公園
10月19日(日)	なごやNPO応援フェス	Hisaya odor Park テレビトーヒロバ
11月1日(土)	第50回医大祭	愛知医科大学
11月2日(日)	第50回医大祭	愛知医科大学
11月16日(日)	弥富ライオンズクラブ主催チャリティマラソン 10回大会	弥富市十四山 三ツ又池公園周回コース
11月22日(土)	日赤ふれ愛まつり2025	愛知医療センター名古屋第一病院
11月29日(土)	「ぼらマッチ！なごや2025」	愛知大学 名古屋キャンパス
11月30日(日)	なごやNPO応援事業（ナゴヤアドベンチャーマラソン）	マラソンコース内給水スポット 宮前橋南たもと
11月30日(日)	なごやNPO応援事業（ナゴヤアドベンチャーマラソン）	庄内緑地公園
3月3日(火)	CBCラジオ「つボイノリオの聞けば聞くほど」出演	CBCラジオ

ドナー登録会

特別登録会場別受付け者数（県実施分）

10月1日	豊山町役場 1 F ロビー	清須-C	2	11月9日	いわくら市民ふれ愛まつり	江南-C	2
10月7日	津島保健所	津島-C	0	11月9日	こうなん産業フェスタ	江南-C	2
10月8日	愛西市佐屋保健センター	津島-C	0	11月12日	半田市医師会健康管理センター	半田-C	3
10月11日	尾張旭市城山公園（尾張旭市民祭会場）	瀬戸-C	5	11月29日	日本福祉大学東海キャンパス（東海キャンパス祭会場）	知多-C	21
10月11日	するすみふれあい広場（犬山市産業振興祭会場）	江南-C	3	12月2日	藤田医科大学（献血会）	瀬戸-C	9
10月12日	こざかい葵まつり	豊川HC	3	12月7日	豊川市総合体育館	豊川HC	2
10月14日	津島保健所	津島-C	0	12月14日	オアシス21（学生クリスマス献血キャンペーン2025会場）	医業安全課	3
10月18日	春日井市役所庁舎周辺（春日井まつり会場）	春日井-C	5	12月16日	西尾市役所	西尾-C	1
10月19日	春日井市役所庁舎周辺（春日井まつり会場）	春日井-C	6	12月23日	みよし市役所	衣浦東部-C	1
10月20日	新城市役所	新城-C	2	1月6日	蒲郡市役所	豊川HC	2
10月21日	津島保健所	津島-C	0	1月7日	官庁街献血	医業安全課	4
10月23日	南知多町保健センター	半田-C	1	1月8日	官庁街献血	医業安全課	2
10月25日	藤田医科大学（学園祭）	瀬戸-C	13	1月9日	官庁街献血	医業安全課	6
10月25日	知多市役所（知多市産業まつり会場）	知多-C	1	1月9日	稲沢市役所	清須-C	3
10月26日	メディアス体育館おおぶ（大府市産業文化まつり会場）	知多-C	0	1月10日	ルビットタウン刈谷	衣浦東部-C	0
10月26日	田原市文化会館（田原市民まつり会場）	豊川HC	2	1月15日	豊川市役所	豊川HC	0
10月29日	新川福祉センター	清須-C	1	2月12日	北名古屋市役所	清須-C	1
10月29日	刈谷市役所	衣浦東部-C	3	3月6日	衣浦東部保健所	衣浦東部-C	0
11月8日	東浦町保健センター	半田-C	4	3月7日	イーアス春日井	春日井-C	6
11月9日	イーストプラザいこまい館（東郷町文化産業まつり）	瀬戸-C	1	3月17日	西尾市役所	西尾-C	2

特別登録会場別受付け者数（名古屋市、中核市等実施分）

10月4日	名古屋薬大学	名古屋市	1	12月6日	岡崎市看護専門学校	岡崎市	1
10月5日	ウイングタウン岡崎	岡崎市	1	12月16日	一宮市役所	一宮市	1
10月18日	豊橋まつり	豊橋市	0	1月6日	岡崎市役所	岡崎市	5
10月19日	椋山女学園大学	名古屋市	2	1月20日	豊田市保健所	豊田市	3
11月1日	名城大学天白キャンパス	名古屋市	5	2月10日	桜丘高等学校	豊橋市	8
11月23日	アピタパワー新守山店	名古屋市	1	3月8日	オアシス21（学生クリスマス献血キャンペーン2025会場）	名古屋市	0
11月23日	岡崎中央総合公園	岡崎市	0	3月20日	一宮市尾西市民会館	一宮市	2
12月1日	住友ゴム名古屋工場	豊田市	5				

勉強会・講演会等

10月21日(火)	説明会・語りべ	藤田医科大学保健衛生学部看護科
12月14日(日)	小児・A世代シンポジウム	ウイंकあいち 902大会議室
1月14日(水)	語りべ	東海学園大学教育学部
3月8日(日)	療養中の高校生を応援する支え合い井戸端セミナー	ウイंकあいち会議室1001

会議・打合せ等

10月2日(木)	「ふれ愛まつり2025」打合せ	愛知医療センター名古屋第一病院
10月3日(金)	なごやNPO応援事業参加団体説明会	名古屋市市民活動推進センター集会室
11月1日(土)	なごやNPO応援フェス参加団体説明会（ナゴヤアドベンチャーマラソン）	名古屋市市民活動推進センター集会室
11月4日(火)	日本福祉大学東海キャンパス祭打合せ登録会	日本福祉大学東海キャンパス

関連団体

1月31日(土)	滋慶学園COMグループ 社会貢献ミュージカル「明日への扉」	アートピアホール
2月14日(土)	全国協議会東海北陸ブロックセミナー	石川県女性センター 大会議室
2月27日～3月1日	第48回日本造血・免疫細胞移植学会	東京国際フォーラム
3月6日(金)	2025年度「小児がん征圧募金」贈呈団体の集い	毎日新聞大阪社会事業団

10	東海ろうきんNPO寄付システム	36,900	12	伊藤嘉明	10,000
	岩本祥和	10,000		加藤友美	10,000
	山田重子	30,000		石栗須代	10,000
	水元ひろの	10,000		ナゴヤアドベンチャーマラソン募金箱	2,522
	在日米国商工会議所	100,000		西方大作	20,000
	匿名希望	25,000		東海ろうきんNPO寄付システム	36,800
	中神立善	5,000		磯貝弘	3,000
	なごやNPO応援フェス募金箱	3,232		(株)トライ (アドベンチャーマラソン)	99,180
	水谷久美	5,220		1 東海ろうきんNPO寄付システム	42,900
				山田重子	30,000
11	愛知医大祭募金箱	37,420	2	東海ろうきんNPO寄付システム	36,600
	水谷久美	10,420		辻山美希	10,000
	(株)エントリー	3,000	3	(公財) 毎日新聞大阪社会事業団	700,000
	東海ろうきんNPO寄付システム	36,900		東海ろうきんNPO寄付システム	36,400
	楠本茂	10,000		光ヶ丘女子高等学校	8,041

「小児がん征圧募金」贈呈団体の集いに出席=====

3月6日(金)、毎日新聞大阪社会事業団にて行われた「小児がん征圧募金」贈呈団体の集いに出席してきました。毎日新聞社と毎日新聞大阪社会事業団の「生きる 小児がん征圧キャンペーン」で集まった募金を小児がん患者や家族の支援、小児がんの研究の取り組む団体(2025年度は13団体)に贈られました。当会は2000年度からご寄付いただいています。長きに渡りご支援いただき感謝の気持ちでいっぱいです。

集いでは各団体の活動への想い、近況、課題などの報告がありました。子どもたちやご家族のお力になれるよう、各団体、悪戦苦闘しながら頑張っている様子がうかがえたと同時に、皆様からパワーをいただいて帰ってきました。小児がん征圧募金にご協力くださった皆様、社会事業団の皆様の気持ちを大切に、一人でも多くの子どもたちやご家族の笑顔と出会える事を願って活動を続けてまいります。



「療養中の高校生を応援する支え合い井戸端セミナー」に参加=====

3月8日(日)、ウインクあいちにて「療養中の高校生を応援する支え合い井戸端セミナー」が開催されました。同セミナーの主催は香川県の「NPO法人 未来ISSEY」、『療養中の高校生を応援する支え合い井戸端セミナー』を名古屋で開催したいので手伝ってほしいとのお声をかけていただき、当会が「応援団」としてお手伝いすることになりました。広島、福島、高松、名古屋でセミナーを開催、名古屋が2025年度の最終開催地でした。

病気と闘っている小学生、中学生は院内学級で学習が可能となっています。しかし、高校生の院内学級が整っていない中、高校生の「学び」について置き去りになってはいないか、と今更ながら考える機会となりました。(実際には高校生の院内学級は全国で5校在り) 愛知県の学習支援は医療者をはじめとして多くの方のご努力で学校と病室をつなげてのオンライン授業が既に可能となっています。また、会場内には小児がん支援のレモネードスタンドなども設置、当会もブースを設置して骨髄バンクを紹介しました。今回のセミナーで闘病中の高校生の学びの現状を知り、今後、私たちは、社会はどんな支援をしていけばよいかを考える機会となりました。



MONTHLY JMDP (2026年5月15号から) =====
日本骨髄バンクの現状 (2026年4月末現在) <年代別ドナー登録者数現在数> <4月区分別ドナー登録者数>

	3月	4月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,707	2,943	564,585	1,028,317
患者登録者数	212	240	1,753	73,598
採取数 (骨髄)	44	45		27,693
採取数 (末梢血幹細胞)	45	52		2,943
採取合計	89	97		30,636

10代	5,077 人	献血ルーム	589 人
*4月の10代の新規登録者	174人	献血併行型集団	1,686 人
20代	99,485 人	集団登録会	8 人
30代	137,612 人	他	29 人
40代	208,313 人		
50代	114,126 人		

愛知県の現状

愛知県登録者数 (4月)				愛知県移植患者・提供実施者数 (4月末現在)				全国累計	
登録数	取消数	増減	累計	患者居住地	移植数	提供者居住地	採取数	移植数	採取数
71	122	▲51	21,151	1,787	2,434	1,767	2,107	30,815	30,842

愛知医科大学での骨髄バンク啓発活動=====

2026年11月1日 (土)・2日 (日)、「愛知医科大学第50回医大祭」会場にて齊藤樺嵯斗 (かざと) さんの追悼展、骨髄バンク普及啓発活動が行われました。学祭実行委員の学生さんたちの思いで始まった追悼展と広報活動、県内外から多くの方にご来場いただきました。皆様、樺嵯斗さんの闘病の様子など涙しながら見ていらっしゃいました。啓発についても多くの方がブースに立寄り骨髄バンクについて詳しくお話を聞いてくださいました。また、お元気になられた患者さんや提供ドナーさんのうれしいお声も届きました。病氣と闘っていた樺嵯斗さんのさまざまな思いはご両親が受け継ぎ、丁寧に皆様をお迎えしていました。そこにはいらっしゃらない樺嵯斗さんの「お父さん、お母さん、ありがとう」が聞こえてくるようでした。私たちも樺嵯斗さんの思いを大切に一人でも多くの患者さんがお元気になることを願って活動を続けてまいります。

水谷久美

事務局だより=====

2026年度がスタートして2ヶ月が経過しました。2025年度を無事終える事が出来ました事、皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。新年度に入り看護学校や専門学校での講演、高校生や大学生に向けての勉強会と県内を走り回っております。近年、大学や専門学校などでの登録会も多く開催されるようになりました。とは言えまだまだ満足いく実績に至らず、改めて力不足を感じています。献血と同様、若い方々のご協力を得るためにはどのように活動していけばよいのか・・・まずは骨髄バンクを知っていただく事から、そしてご理解いただき登録いただく。長きに渡り活動を続けていくと活動内容もマンネリ化してきます。新しい風を吹き込まなければと少々焦っております。「こんな活動もあるよ」「こんなことやってみたら」などご意見などいただけると嬉しいです。

骨髄バンク事業はドナーさん、行政 (国・地方自治体)、日赤、医療関係者など多くの方々のご協力がなければ成り立ちません。一人でも多くの患者さんやご家族の笑顔と出会えることを願って関係者、ボランティアに活動を続けてまいります。皆様方のご支援、ご協力を願っております。

ご寄付のお願い

あいち骨髄バンクを支援する会の活動は皆様方の善意によって支えられています。いただきましたご寄付は骨髄バンクドナー登録拡大のため、また血液難病の患者さんやそのご家族のお力になりますよう、大切にに使わせていただきます。ご支援、ご協力を願いますようお願い申し上げます。

寄付受付

- 一般寄付 この会の趣旨に賛同してご寄付いただける方
- 賛助会員 この会の趣旨に賛同し、継続的にご寄付をしていただける個人、企業及び団体
 - * 企業及び団体 一口30,000円/年
 - * 個人 一口10,000円/年

銀行口座

三菱UFJ銀行

金山支店 普通 3 6 5 4 7 8 0

郵便振替口座

00890-0-76637

ボランティアについて

- ボランティア会員 この会の趣旨に賛同し、運営や活動に直接関わっていただける方。会費は無料です。会報や活動報告、イベント案内、骨髄バンクの情報などをお送りいたします。

あいち骨髄バンクを支援する会は、国税庁より「認定特定非営利活動法人 (認定NPO法人)」として認められました。これにより2011年2月16日より (2016年からは名古屋市より) 当会にご寄附いただける個人・法人の皆様は寄附金控除等の税法上の優遇措置を受けることが出来るようになりました。(所得税・法人税・相続税)

認定特定非営利活動法人 あいち骨髄バンクを支援する会